

～安全運転管理者の皆様～

令和5年8月28日
静岡県警察本部
交通部交通企画課

令和5年
12月1日
施行

安全運転管理者の皆様



運転前後の酒気帯び確認の
検知器使用が

義務化

されます

安全運転管理者の アルコール検知器を使用した酒気帯び確認の業務

① 検知器を 使用して検査

運転前後に検査



② 検査結果を 1年間保存記録

8項目を記録・保管
※1



③ 検知器を 常時有効に保持

検知器を必要数整備
※2



※1 記録する8項目・・・①確認者名 ②運転者 ③使用車両 ④確認日時 ⑤確認方法
⑥酒気帯びの有無 ⑦指示事項 ⑧その他必要な事項

※2 検知器に必要な性能・・・アルコールの有無等を音、色、数値等で判別できる物であれば足り、特段の性能上の要件は問いません。ただし、取扱説明書等に定められている使用期限や使用回数に注意しましょう。

まだ入手していない事業所は

準備をお早めに！



安全運転管理者の業務については県警HPを check ☒



その他ご不明な点は警察署や警察本部交通企画課へ